

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和6年7月中)

番号	種 別	コンタクト日時	場 所	情報提供者	手段 相手方	相手方の文言等	被害
1	架空料金請求 詐欺	7月4日	今治市	30歳代 男性	携帯電話 金融機関職員を名乗る男	「旧紙幣が使えなくなるので、新紙幣と交換する必要がある。あなたのキャッシュカードが古いので、交換する必要がある。交換は郵送で対応対応します。」などと電話があった。	無
2	還付金詐欺	7月19日	松山市	70歳代 男性	固定電話 ①市役所職員を名乗る男 ②金融機関職員を名乗る男	①「保険金が5年間で3万5,000円の払戻しがたまっています。金融機関の人と話してください。」などと電話があった。 ②「今から払戻しの作業をします。コンビニへ向かってください。」などと言われた。	無
3	還付金詐欺	7月24日	今治市	60歳代 男性	携帯電話 市役所職員を名乗る男 (被害額: 約100万円)	「還付金返金手続の書類が返ってきていません。」「銀行が返金手続の書類を作ってくれますが、そのためにはATMに行く必要があります。」などと電話があった。	有
4	架空料金請求 詐欺	7月24日	西予市	50歳代 女性	携帯電話 NTT職員を名乗る男 (被害額: 30万円)	自動音声ガイダンスの案内に従ったところ、「去年契約したサイトの未払い金が発生しています。」「今日中に未払い金を払わなかった場合は、裁判をすることになります。」「今すぐ電話をつないだまま支払いに行ってください。」などと言われた。	有
5	オレオレ詐欺	7月29日	宇和島市	40歳代 女性	携帯電話 警視庁警察官を名乗る男	「福島県で検挙された犯人の家から、あなた名義のキャッシュカードが発見され、あなたにも容疑がかかっている。」などと電話があった。	無